## 改訂の基本方針（今回の改訂は，総則とセットで考える。背景をしっかりと理解）

子供の学びが社会につながる
どんな子供たちにしたいか社会に理解してもらう。

**社会に開かれた教育課程**

① 目標の共有
② 資質・能力の明確化
③ 社会との連携

社会や世界と向き合い
関わり合う

**改　訂**

３つの資質・能力　柱書

① 「知識・技能」の習得
② 「思考力・判断力・表現力等」の育成
③ 「学びに向かう力・人間性」の涵養

**カリキュラム・マネジメント**

○教科横断的
○ＰＤＣＡ（総則６視点）
○地域リソースの活用

単元等の
授業改善

本丸となる

総則：単元（題材）等，内容や時間のまとまりを見通しながら

いわゆるアクティブ・ラーニング

主体的・対話的で深い学び

大きなまとまりの中で考えていけばよい

深い学びの鍵となるのが「見方・考え方」

子供が、「見方・考え方」を使って
資質・能力を身に付けていく

子供が「見方・考え方」働かせるための授業改善
（ようにする）

○教材化の工夫
・視点（時間的・空間的・相互の関連）他にもある
・必要に応じて組み合わせる

○問題解決的な学習の充実
・問い（思考力・判断力・表現力等の方向付けをするもの）
・資料の加工，提示
・学習活動（対話的）
など（今後の研究対象でもある）